

発刊のことば

本財団では、東京の私学の発展のために海外の教育事情を把握することは重要であるとの判断から、平成24年度あらたに私立学校教員海外研修を本格実施いたしました。

令和2年度からの3年間、コロナ禍の影響を受け、事業を休止しておりましたが、令和5年度より再開することができ、大変嬉しく思います。

今年度は「STEAM教育、プログラミング教育、職業教育」をテーマとして、OECD生徒の学習到達度調査（PISA）において、読解力・数学的リテラシー・科学的リテラシーの3分野で、世界トップクラスに位置するなど教育水準が高いシンガポールを訪問いたしました。同国で重点を置いている推論する力や探究するスキルなどの「知識を活用すること」を身に付けさせる教育、課題を見つけて新しい価値を作っていくSTEAM教育、幼少期から必修となっているプログラミング教育の現場やVRなどの最先端技術を取り入れた施設などを視察させていただきました。

団長として研修団を統括していただきました当財団理事の鈴木弘先生をはじめ、視察先の各学校並びに各教育関係機関のみなさまには、多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

また、コーディネーターとして、視察先の選定から事前研修、現地への同行、本報告書の監修まで携わっていただきました上松恵理子先生のご尽力により、充実した研修となりましたこと、感謝申し上げます。

この度、その結果をとりまとめ、報告書として刊行いたしました。この報告書が私立学校関係者をはじめ、広く、教育に関わる方々の参考として活用いただければ幸いです。

令和5年11月

公益財団法人東京都私学財団

理事長 清水 哲 雄